

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org

皆さん、こんにちは。感染症対策の影響でせっかくの春も気うつですが、ご自宅での気晴らしにかわら版を読んでいたただければ幸いです。くれぐれもご自愛ください。
今年のかかわら版は三河新四国八十八ヶ所霊場についてお伝えしています。さて、今月は知立市から豊田市に向かいます。

★かきつばた祭りの無量壽寺

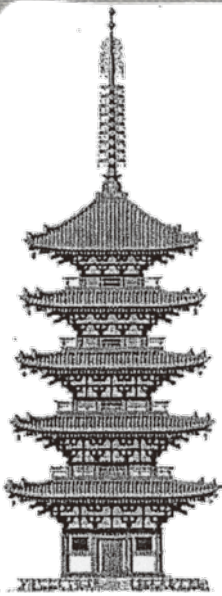
三番札所から国道一号線を約十二キロメートル東進。刈谷市から再び知立市に入ると、四番札所は**八橋山無量壽寺**。臨済宗のお寺です。

開創は七〇四年(慶雲元年)ですから、お大師様が当地にご逗留した時より百年以上も前からの古刹です。

平安時代の歌聖、**在原業平**が当地で歌を詠んで以来、古来名勝地として知られてきました。

江戸時代には、筑前の僧、**売茶方農和尚**が在原業平を慕って当寺に住み、業平旧蹟の再興を願って全国を行脚。当寺の名を各地に広めたと言われています。

毎年五月には**かきつばた祭り**が催され、参詣客がたくさん訪れます。



ご本尊 聖観世音菩薩
ご詠歌 古きよりかきつばたの里の
無量壽寺 大師の慈悲に
人ぞ寄るなり



★枝垂れ桜の龍興寺

四番札所から県道十二号線を北上すること約九キロメートル。豊田市に入ると最初に向かうのは五番札所、**鈴木山龍興寺**。臨済宗のお寺です。

その昔、紀州の**鈴木七郎左衛門藤重**延という人が奥州へ向かう道中、脚を患って当地に定住。その後、先祖や主従の菩提を弔うために草庵を立てたのが当寺の始まりと伝わります。

一五五六年(弘治二年)、熱田からやってきた**南溟和尚**が再興し、臨済宗に改宗。

広い石段と白の塗壁の上に建つ山門、境内にある**黄檗殿**が**六番札所**です。

ご本尊 (五番) 聖観世音菩薩
ご本尊 (六番) 薬師如来
ご詠歌 石段をのぼる門に松風の
ひらけるあしたに龍興寺の鐘

★日本三庚申の金谷寺

五・六番札所から約十キロメートル北上し、トヨタ自動車本社工場を横目に愛知環状鉄道沿いに進んで豊田市内に入ります。名鉄三河線の上拳母駅南側の旧市街の中にあるのが、七番札所の**金谷閣三光寺**。真言宗醍醐派のお寺です。

寺の縁起は、碧海郡から移された庚申堂を基に**一六〇三年**(慶長八年)に**秋応法印**が開基したとか、あるいは**一六〇〇年**(慶長五年)に金谷村の**近藤何某**が堂宇を建立したとも言われます。

その後、**一六六二年**(寛文二年)、**拳母城主三宅能登守勝**が本堂や山門を再建したと伝わります。

ご本尊はお大師様作の**庚申尊**(**青面金剛童子**)。日本三庚申のひとつとも言われ、春の**初庚申大祭**は参拝客で賑わいます。

ちなみに**庚申信仰**とは、**庚申**(かの**えさる**)の夜に人の体内にいる**三尸**(さんし)の虫が良くないことをするのを防ぐために不眠行を行う道教の慣習が仏教等と結びついたものです。

八番札所は本堂左にある**護摩堂**です。

ご本尊 (七番) 庚申尊(青面金剛王導師)
ご本尊 (八番) 弘法大師・不動明王・薬師如来

ご詠歌 明けらく後の佛の御世までも
光り伝へよみひかり(三光)の寺

★久蔵地蔵の光明寺

七・八番札所から南下すること約五百メートル、九番札所は**遍照山光明寺**。開創は**一五七一年**(元龜二年)。拳母城主の**興語久兵衛**が、前年の姉川の戦い(織田信長と浅井長政・朝倉義景の戦い)に参戦。戦死した一六歳の甥、**坂井久蔵**の供養のために地蔵菩薩(久蔵地蔵)を彫り、阿弥陀如来を安置して念仏道場を作ったのが始まり。

開基はその興語久兵衛と矢作川の川湊を管理していた**興語久三郎**。ふたりは兄弟あるいは親子と伝わります。

一六四三年(寛永二十年)、**教管但順大徳**が再興しました。

十番札所は境内にある**直心堂**です。

ご本尊 (九番) 阿弥陀如来
ご本尊 (十番) 久蔵地蔵菩薩
ご詠歌 みほとけの
慈悲の光明(みひかり) くまもなく
拳母の里に照りわたるかな

ご本尊 (七番) 庚申尊(青面金剛王導師)
ご本尊 (八番) 弘法大師・不動明王・薬師如来

ご詠歌 明けらく後の佛の御世までも
光り伝へよみひかり(三光)の寺

ご本尊 (九番) 阿弥陀如来
ご本尊 (十番) 久蔵地蔵菩薩
ご詠歌 みほとけの
慈悲の光明(みひかり) くまもなく
拳母の里に照りわたるかな

光明寺から国道二四八号、一五三号を矢作川沿いに北上し、**飯田街道**を進んで次の札所に向かいます。

その後は**旧猿投町**に入り、三河新四国の最北端、猿投神社の奥にある**東昌寺**を目指します。乞ご期待。

